更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：平田機工株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念を各フロア、会議室等に掲示している。 ・綱領や経営理念の解釈を現代の思考に沿ったものに改正し、明文化した。 ・従業員は、毎日朝礼時に経営理念を唱和し、6項目を常に意識している。								8	9							17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・Hirataグループ行動規範を制定し、理解浸透のための教育を実施している。 ・毎月コンプライアンス通信を配信し、法令遵守の重要性を周知している。 ・コンプライアンス違反を早期に把握し適切な対応を行うため、内部通報制度を設けている。															16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・Hirataグループ行動規範に公正な競争・取引を定め、各国・地域で適用される競争法等を遵守し、公正かつ誠実な取引を推進していくことを従業員へ周知している。										10					16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当役員を任命している。 ・環境や法令遵守など実動部署がある。															16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・従業員等による発明、考案、意匠創作および標章創作に関する届出、権利帰属、報奨の取扱ならびにその発明、考案、特許権、実用新案権、意匠権および商標権の管理について規定している。 ・従業員に知財基礎研修を行っている。 ・取引先との機密保持の取り決めを行っている。								8.2 8.3	9						16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・Hirataグループ行動規範の中で会社資産・情報の管理および保護について定めている。 ・また、個人情報取扱規程にて個人情報を適切に管理、保護することを定めて管理している。															16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・サプライヤーとの信頼構築の一環として、毎年サプライヤーミーティングを開催している。 ・機関投資家等との面談を定期的に実施している。 ・統合報告書を発行している。															16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・CSR調達セルフ・アセスメント(品質、性能、価格や納期、環境、労働環境、人権など)を実施し、サプライチェーン全体でCSR(社会的責任)を推進しながら改善活動を行っている。 ・社会や環境の領域においてサプライヤーさまに積極的に取り組んでいただきたい項目を共有している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・緊急事態における事業の継続または短期間での事業の復旧を行うため、事業継続計画(BCP)を策定している。 ・定期的な訓練を実施し、初動対応の実効性確認や改善に取り組んでいる。									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者育成計画(サクセッションプラン)に取り組んでいる。								8	9							17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17

更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：平田機工株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・Hirataグループ行動規範の中の「人・従業員との関係」で人権の尊重を示し、ハラスメントや差別、児童労働、強制労働等の一切の行為を禁止している。 ・毎年、コンプライアンス実態調査を実施し、コンプライアンスリスクの抽出及び実態に沿った施策の展開に取り組んでいる。 ・雇入れ向けコンプライアンス研修や新任管理職向けハラスメント防止研修を実施している。 ・社内、社外の相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生規則を定めている。 ・各工場の安全衛生委員会および全社統括となる全社安全衛生委員会を毎月開催している。 ・年間計画に基づき、各部署からの報告・確認、再発防止策の審議、安全衛生に関するルールの立案・設定などを継続的に行っている。 ・安全衛生パトロールの実施とその結果の是正や委員会で協議された内容は従業員に周知徹底している。 ・安全衛生ハンドブックを発行し、従業員への啓発を行っている。			3					8.8							
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員（正社員・派遣・請負・契約・パート社員）の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・従業員のワークラフバランスを整え、Well-beingを高め、持続させるために休日出勤および深夜業を禁止している。 ・特定の日ではあるが、個人の希望により勤務時間帯を変更して通勤できる制度の導入。 ・有給奨励日や定時日を設けている。 ・産業医面談や勤怠システムを導入している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3					
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・毎月教育訓練として研修を開催している。 ・外部研修の受講費や各種資格取得の費用は会社が負担している。				4	5.5			8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康宣言の策定および推進体制を整備し、様々な施策を実施している。 ・健康管理センターを創設し、保健師資格を持つ専門のスタッフが心身の健康に関する相談窓口となっている。 ・社内にトレーニングジムを設置している。 ・毎朝始業前にラジオ体操を行っている。 ・ストレスチェックを実施している。 ・人間ドックの経費補助を行っている。 ・健康診断を社内で実施している。			3					8							17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・各種研修の実施、女性従業員の交流の場づくりに加え、男性従業員の育児への参加を推奨する取り組みなどを推進している。 ・多目的トイレの設置をしている。 ・役員・事業部長向けにDE&Iに関する研修を実施している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3					16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・特定の日ではあるが、個人の希望により勤務時間帯を変更して通勤できる制度を導入している。 ・Web会議を活用している。			3					8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・Hirata AI Chat等社内でのAI活用基盤の構築を実施、また事業部門ではデジタルエンジニアリングの推進のために組織設置等も実施している。								8	9.1		11	12				
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●	・ブライト企業の認定を受けている。			3	4				8	9			12				

更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：平田機工株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・「ISO14001」を取得している。 ・環境方針を定め、従業員に周知している。 ・廃棄物管理規定、危険物管理規定を定めている。 ・環境パフォーマンスデータにより産業廃棄物排出量を適切に管理し、削減に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・環境パフォーマンスデータによりエネルギー使用量を適切に管理し、削減に取り組んでいる。 ・省エネルギー推進担当者会議を行い、エネルギー使用量の周知や、節電対策の実施の周知、省エネ法の達成状況の確認など全社取組みとして行っている。 ・省エネ教育を行い社員への周知徹底を行っている。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・環境パフォーマンスデータにより温室効果ガスの排出量を把握している。 ・電動フォークリフト、高効率エアコンなど省エネ設備を導入している ・照明をLEDへ切り替えている。 ・クールビズ、ウォームビズを行っている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境方針の中で、生物多様性保全を策定している。 ・廃棄物の適正な処理を行うことで、生態系の保全に取り組んでいる。 ・江津湖の清掃活動に参加している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・環境に配慮した資材を使用している。 ・製品アセスメント実施により環境負荷を低減する設計、製造に取り組んでいる。 ・再生用紙の利用、ペーパーレス化の促進を行っている。 ・ゴミ分別の徹底している。 ・電子決裁を推進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・熊本工場水質測定を行い、濃度計量証明書を発行している。 ・冷却水循環装置の設定を見直し、水使用量削減に取り組んでいる。 ・工場排水については、毎年すべての工場排水分析を行い、法規制値および自主管理基準を満たしていることを確認している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・環境配慮商品として、エコ電動シリーズ開発し、DC化することにより、省エネが可能となった。さらに、AC電源や各種エア機器、駆動盤、コントローラー、インバーターが不要となり、省資源化を実現できている。 ・グリーン調達を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・電動フォークリフトや高効率エアコンの導入している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

更新 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：平田機工株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001を取得している。 ・製品安全基礎教育を実施している。 ・品質管理部を設置している。			3.9						9			12.4				
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・本社ビルに、バリアフリートイレを設置している。 ・階段に手すりを設置している。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・当社が販売する「エコ電動シリーズ」における製品のラインナップの拡充している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・ロアッソ熊本および熊本ヴォルターズのスポンサーとして地域スポーツの振興に取り組んでいる。 ・災害復興支援活動、環境保護活動、進学支援などの社会貢献活動に取り組んでいる。（地域の清掃活動への参加、子ども食堂を支援する「フードドライブ」の実施、「くまもと未来奨学会」を熊本県内企業18社共同で設立など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・年に1度避難訓練を行っている。 ・BCP方針、BCP体制、BCP発動フローを整備している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・サステナビリティに関する知識の定着と弊社の取り組みを理解することを目的に研修資料を作成し、不定期で社員向け研修を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・積極的にインターンシップの受け入れを行っている。 ・熊本市少年少女発明クラブ等の工場見学を受け入れている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・毎年、地元の高校から一定数採用している。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。